

平成30年度 文部科学省

埼玉県つながる食育推進事業報告書

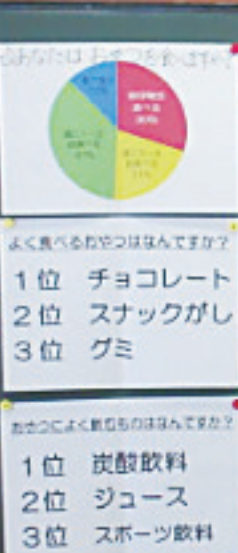
絆で深める
彩の国の食育



埼玉県のマスコット
コバトン さいたまっち

平成 31 年 2 月

埼玉県教育委員会



かしこく食べよう

間食 食事と食事の間に食べること。

一日の量

S	砂糖	20g	4+
O	脂質	65g	11/10本
S	食塩	75g	

11.3g × 5 = 56.5g

給食試食会

和Menu

- 小麦ごはん
- 牛乳
- 根菜の炒め物
- 野菜の炒め物
- みそ汁

12:15~12:45 保護者給食時

12:35~12:55 子供達給食時間 自由参観(解散)

生活習慣病

おやつを食べるときのポイント

はじめに

近年、子供たちの食生活の乱れや肥満・痩身傾向などが見られ、子供たちに対して食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけさせることができるよう、食育を推進することが必要となっています。

そして、子供の食に関する課題を解決するためには、学校を核として家庭や地域を巻き込んだ取組を推進し、効果的に子供の食に関する自己管理能力の育成を目指すことが重要となります。

県教育委員会においては、第2期生きる力と絆の埼玉教育プラン～埼玉県教育振興基本計画～の下、豊かな心と健やかな体の育成を目標に、食育を通じた子供たちの健康の保持・増進に努めてまいりました。

このような中、本年度、文部科学省「つながる食育推進事業」の委託を受け、「小学校と中学校が連携し、地域の協力を得て、家庭を巻き込んだ取組」をテーマに、食育の実践モデルづくりを進めてまいりました。

この度、春日部市教育委員会、春日部市立立野小学校及び春日部市立大増中学校における食育の取組についてまとめましたので、各市町村教育委員会・各学校等において食育を推進する際に、本資料を活用していただけたら幸いです。

終わりに、春日部市教育委員会、春日部市立立野小学及び春日部市立大増中学校をはじめとした、関係者の皆様に、本事業に御理解・御協力をいただきましたことに感謝申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

平成 31 年 2 月

埼玉県教育局県立学校部保健体育課長

伊藤 治也

A background image of a classroom. A teacher in a blue shirt is smiling and pointing towards the right. In the foreground, several young children are smiling and looking towards the camera. One child in the center is holding a red chopstick. A round wall clock is visible in the upper right, and a string of red paper flowers hangs from the top left. Educational posters are pinned on the wall behind the teacher.

目次

1 第1章 概要	1
埼玉県現状と課題	
埼玉県の「つながる食育推進事業」	
2 第2章 実践	4
春日部市立立野小学校の紹介	
春日部市立大増中学校の紹介	
春日部市立立野小学校の取組	
春日部市立大増中学校の取組	
両校のつながる食育の取組	
3 第3章 成果と課題	23
春日部市立立野小学校の成果と課題	
春日部市立大増中学校の成果と課題	
取組の成果と課題（第3回推進委員会より）	
埼玉県成果報告研修会について	
4 第4章 参考資料	32
食育だより	



埼玉県の実況と課題

現状

(1) 若い世代の食習慣の乱れ (第3次埼玉県食育推進計画より)

- ①朝食の欠食率が高い
- ②バランスのとれた食事の摂取ができていない (野菜の摂取量が少ない)

食のスタイルが、主食の米と副食からなる日本型の食生活から、個人の好みに合った食生活へと多様化しています。このような中、栄養バランスの崩れや食習慣の乱れなどが、健康に様々な影響を及ぼしています。

中でも、20歳代及び30歳代の若い世代における食生活の課題が顕在化しています。

(2) 公立小・中学校における食育指導に係る取組時間数

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小学校	61.3時間	64.7時間	64.8時間
中学校	35.1時間	35.7時間	35.5時間

(埼玉県教育局県立学校部保健体育課調査)

小学校では、食育指導に係る取組時間数の確保がされ、充実した取組が定着してきている一方で、中学校では、小学校に比べ食育指導に係る取組時間数の確保が進まず、食育指導の実践例が少ない状況にある。

課題

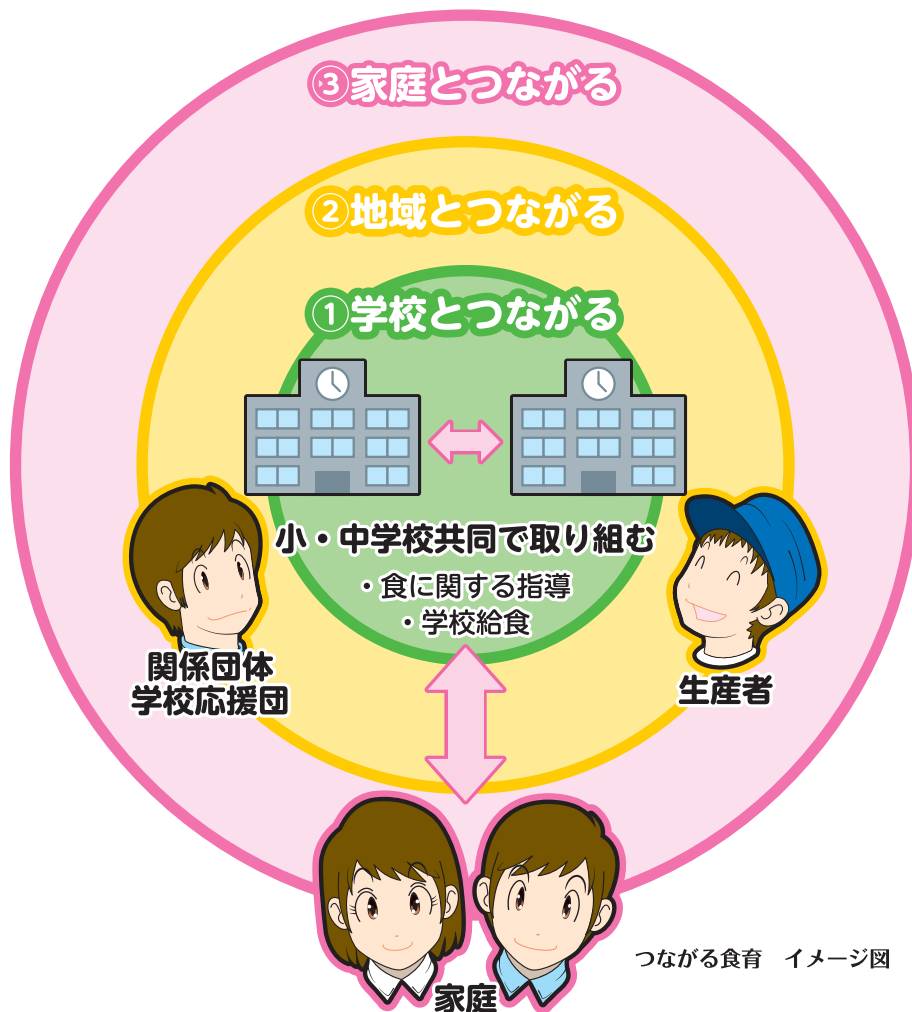
小学校での食育の指導は充実してきているものの、その後、中学校、高等学校、若い世代へと継続した、「望ましい食習慣」の構築が図れていない。



埼玉県「つながる食育推進事業」

本事業のねらい

若い世代の望ましい食習慣の確立に向け、その土台となる時期である小・中学校期に着目し、小・中学校の連携を行う中で、地域や家庭を巻き込んだ取組を実施することで、より確実な食育の推進を図る。



〔3つのつながる〕

①学校とつながる

各校で今まで取り組んできた食育の活動を整理し、磨き上げる。
小・中学校共同で行える取組に挑戦する。

②地域とつながる

地域の協力を得て、さらなる食育の強化を図る。

③家庭とつながる

①②の成果を積極的に発信し、家庭と小・中学校が協力し、9年間の一貫した食育の土台を育成する。



埼玉県つながる食育推進委員会

委員会名簿

	氏名	所属及び役職
1	伊藤 治也 (委員長)	県教育局県立学校部 保健体育課長
2	中西 明美 (副委員長)	女子栄養大学 准教授
3	石川 清子	県保健医療部健康長寿課 健康増進・食育担当主査
4	山本 直人	県教育局東部教育事務所 教育支援担当指導主事
5	佐藤 智代	春日部市立立野小学校校長
6	菊野 大	春日部市立大増中学校校長
7	布目菜都美	春日部市立立野小学校 栄養教諭
8	中島 勝男	(公財) 埼玉県学校給食会 常務理事 事務局長
9	川島 規行	埼玉県学校食育研究会会長 (春日部市立富多小学校校長)
10	坂田めい子	埼玉県学校栄養士研究会会長 (桶川市立朝日小学校栄養教諭)
11	加藤 大二	春日部市教育委員会学校教育部 指導課学務指導担当次長兼指導課長
12	平澤 亜美	春日部市教育委員会学校教育部 指導課指導担当指導主事

事務局

1	細野 仁	県教育局県立学校部保健体育課 副課長
2	境 毅	県教育局県立学校部保健体育課学校給食担当 主幹
3	長岡 剛	県教育局県立学校部保健体育課学校給食担当 指導主事

実施内容

第1回 平成30年6月12日(火) 埼玉会館

- ・委嘱状交付
- ・つながる食育推進事業の概要
- ・春日部市の今までの取組
- ・各学校の現状と課題
- ・今後の取組みについての協議

第2回 平成30年12月5日(水) 春日部市教育委員会

- ・取組の中間報告
- ・事業成果の発信について

第3回 平成31年1月15日(火) 春日部市立立野小学校

- ・取組の成果と課題
- ※推進委員会前に食育の授業視察等を実施